



報道各位

2024 年 12 月 20 日

「FACE 展 2025」開催について

このたび SOMPO 美術館では、「FACE 展 2025」を 2025 年 3 月 1 日(土)から 3 月 23 日(日)まで開催いたします。

2012 年度に開始した公募形式の展覧会「FACE 展」の第 13 回目となる本展には、全国 1,312 名の新進作家からご応募をいただきました。時間をかけた厳正な選考により、将来国際的にも通用する可能性を秘めた力作 57 点を入選作品とし、そのなかから受賞作品を決定しました。「年齢・所属を問わない新進作家の登竜門」となるべく、作品本位の審査によって入選された作家は年齢と経歴もさまざまです。今回より、新進作家へのさらなる支援を目的として、前回までの「読売新聞社賞」に代わって、30 歳未満の入選作家を対象とする「U30 フロンティア賞」を新設しました。また、次回の「FACE 展 2026」より、前年度のグランプリ・優秀賞を受賞した作家たちによるグループ展を「FACE 展」と同時開催することになりました。これにより、受賞・入選された作家の制作活動がさらに活発になることを願っています。

会期中には、観覧者投票による「オーディエンス賞」の選出を行います。

展覧会名： FACE 展 2025

会 期： 2025 年 3 月 1 日(土)～3 月 23 日(日)

休 館 日： 月曜日

開館時間： 午前 10 時～午後 6 時(最終入場は午後 5 時 30 分まで)

観 覧 料： 800 円(高校生以下無料) ※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳(ミライロ ID 可)を提示
のご本人とその介助者 1 名は無料。被爆者健康手帳を提示の方はご本人のみ無料

主 催： SOMPO 美術館、読売新聞社

特別協賛： SOMPO ホールディングス

特別協力： 損保ジャパン

後 援： 文化庁、東京都、新宿区

審査員(敬称略、順不同)

椿玲子(森美術館キュレーター)、大島徹也(多摩美術大学教授／多摩美術大学美術館館長)、森谷佳永(神奈川県民ホールギャラリー学芸員)、秋田美緒(国立西洋美術館学芸課研究員)、西脇芳和(SOMPO 美術館館長)



受賞作品

入選作品 57 点からグランプリ 1 点、優秀賞 3 点、U30 フロンティア賞 1 点、審査員特別賞 4 点を選出しました。

グランプリ



齋藤 大《キャンプファイヤ》2024 年

油彩・キャンバス 194×162cm

作品コンセプト

普段から度々キャンプに赴いては、日常生活から隔たれたような環境に魅入られていた。人工的な明かりがなく木々の揺れる音や動物が発する鳴き声、足音が響く環境に恐怖を抱いた。また、焚いた炎をじっと見つめ、その上空には夜空が広がる様は何者にも代え難い美しさを放っていた。その光景は初期の人類が火をあかりや暖房、調理、猛獣からの防御に使用してきた歴史を自身に重ね合わせた。さらに、それは炎への崇拝に近い精神性を自身の遺伝子に刻まれていたかのように想起させた。このような思想はキャンプファイヤをモチーフにした作品制作の足掛かりとなった。加えて、今作はこれまでの制作を経て飛躍した構成になっている。

その構成とは星空や山々といった自然物と人物との対比だ。燃え盛るような山々をキャンプファイヤに見立て、空虚な星空は夢に見た景色のように形になることはない。しかしながら、星空を走る筆のストロークは思考を巡らせ何か形にしようと広がっていく。そしてキャンプファイヤに見立てた、燃え盛る山々は星空への捧げ物だ。それらは、荘厳さと美しさを兼ね備えた大自然への畏怖を表している。

我々はいまだ、自然災害やパンデミックといったような災難を打倒しえない。2024 年は能登半島地震の発生という不穏な始まりだった。また、南海トラフ地震臨時情報の発令は、現在も記憶に新しい。それどころか人類は争い合い、すでに複数の国々で同時多発的に地上戦が繰り広げられている。今作は、大自然への畏怖の象徴とともに、災いの絶えない現実への暗示なのだ。

齋藤大



優秀賞



春日 佳歩《必要条件》2024 年

油彩・キャンバス 130×162cm

HUANG YUQI《物事の秩序 II》2024 年

アクリル・キャンバス 162×112cm



竹内 美樹《祖母宅の庭》2024 年

油彩・キャンバス 162×130cm



U30 フロンティア賞



山岸 月菜 《父を背負う弟》2024 年

油彩・ミューグラウンド・キャンバス 194×162cm

審査員特別賞

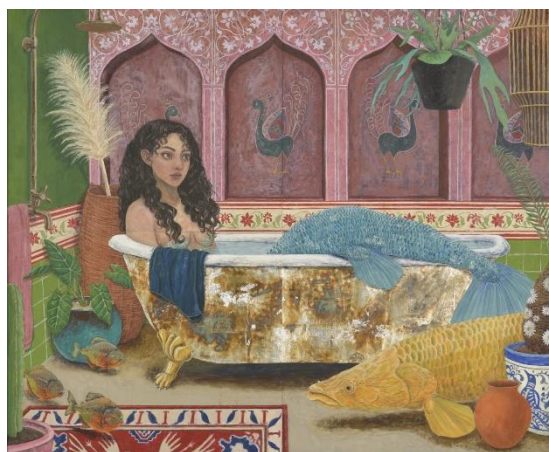
(椿玲子審査員)



星野 明日香 《Siblings》2024 年

油彩・キャンバス 162×130cm

(大島徹也審査員)

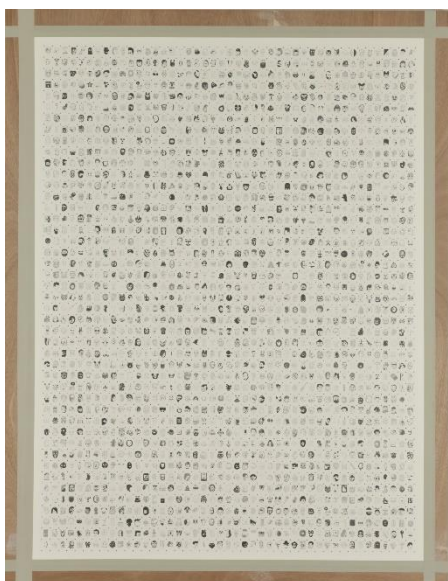


ジェイリン 祝重 《Daydream》2024 年

岩絵具・水干絵具・銀箔・和紙 130×162cm



(森谷佳永審査員)



The Mp 《二千二十五の顔》 2024 年

鉛筆・ミクストメディア・紙・パネル 196×151cm

(秋田美緒審査員)



田中 優^{ゆう}楽 《concession》 2024 年

油彩・キャンバス 97×130cm

ほかに選者 (48 名、50 音順)

i.g.maekawa、あおいちゃん、アンファロポップハギ、上宮貴之、ウラサキミキオ、えだようこ、大西久、岡村海王、岡村邦彦、楽嘉怡、影山萌子、片山香帆、金井大次朗、上手菜々美、川名晴郎、川並宏造、木村萌、倉田紗希、肥沼義幸、笹本明日香、佐藤淳夫、渋谷健、Senn、手塚好江、唐昊鵬、中小路萌美、nag.、滑川道広、西花純佳、ハヤサキオシロ、聖、Hitomi、不二、前川奈緒美、牧野優希、松野純子、宮内柚、宮田大吾、村木としひろ、山内康嗣、山崎由紀子、山下千里、山田大輝、ゆさあいこ、横野奈々、吉田茉莉子、李以勒、林銘君

本件に関するお問い合わせ先

FACE 展 2025 広報事務局(ウインダム内) 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-14-11 鴨下ビル 2 階

TEL : 03-6661-9447 FAX : 03-3664-3833 e-mail : sompo-m-pr@windam.co.jp